

住宅街区のスマート化促進事業

<エネルギー管理システムの構築に対する補助>

【事業の目的】

○城野ゼロ・カーボン先進街区における、複数の住宅・施設を対象としたエネルギー管理システムの構築

【要件】

次の<要件1>、<要件2>のいずれかを満たすこと。

<要件1>

○東田CEMSを活用し、城野ゼロ・カーボン先進街区内の各種EMSと連携するエネルギー管理システムを構築すること。

<要件2>

○高圧一括受電設備、対象施設全体のピークカットを目的としたコージェネレーションシステム及び蓄電池を設置し、(要件1)のエネルギー管理システムとの情報共有を行うこと。

【対象者】

- <要件1>を満たす事業者
- <要件2>を満たす事業者

【対象設備等】

- システム設計費
- システム構築費(改造費)
- 気象センサー
- コージェネレーションシステム(CGS)
- 蓄電池

【補助額】

補助の対象設備等に対して、1/3以内

※北九州市議会の議決を経た上で、予算の範囲内で行います。

※他の補助金と重複して補助を受けられない場合があります。

【事業イメージ】

東田CEMSと地域内の住宅、施設に設置するHEMS、MEMS、BEMSとの連携による、面的なエネルギー管理システムを構築。

